

Aichi-Startup戦略

— あいちスタートアップ・エコシステム構築に向けて —

2021年度予算版



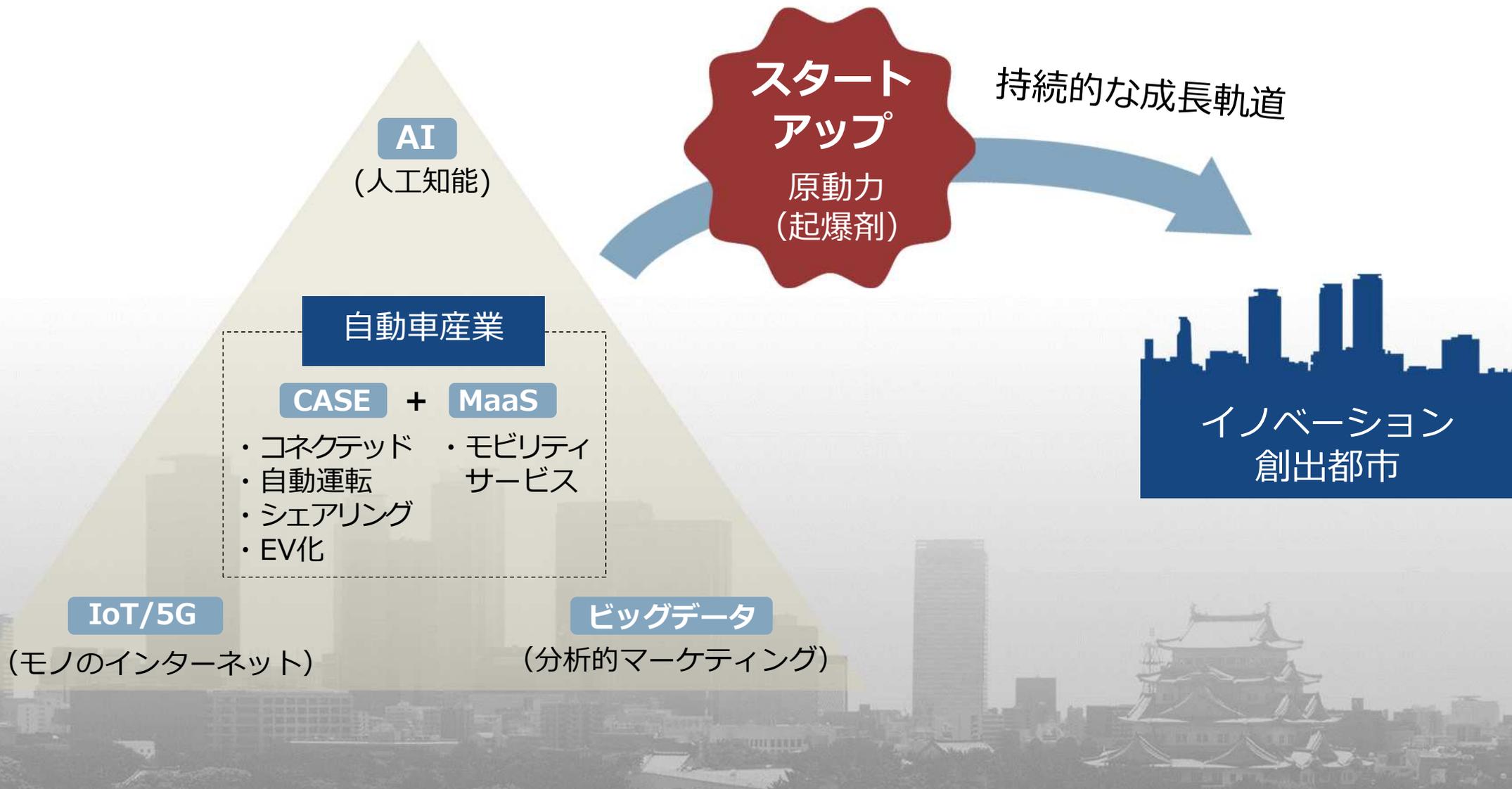
2021年4月

愛知県 経済産業局

- 1 背景
- 2 概念図
- 3 戦略の方向性
- 4 地域総合政策パッケージ・Stage展開
- 5 推進体制

1 あいちスタートアップ・エコシステム形成の背景

自動車産業の歴史的大変革の中で、デジタル技術の加速度的な進展に伴う産業構造転換への対応

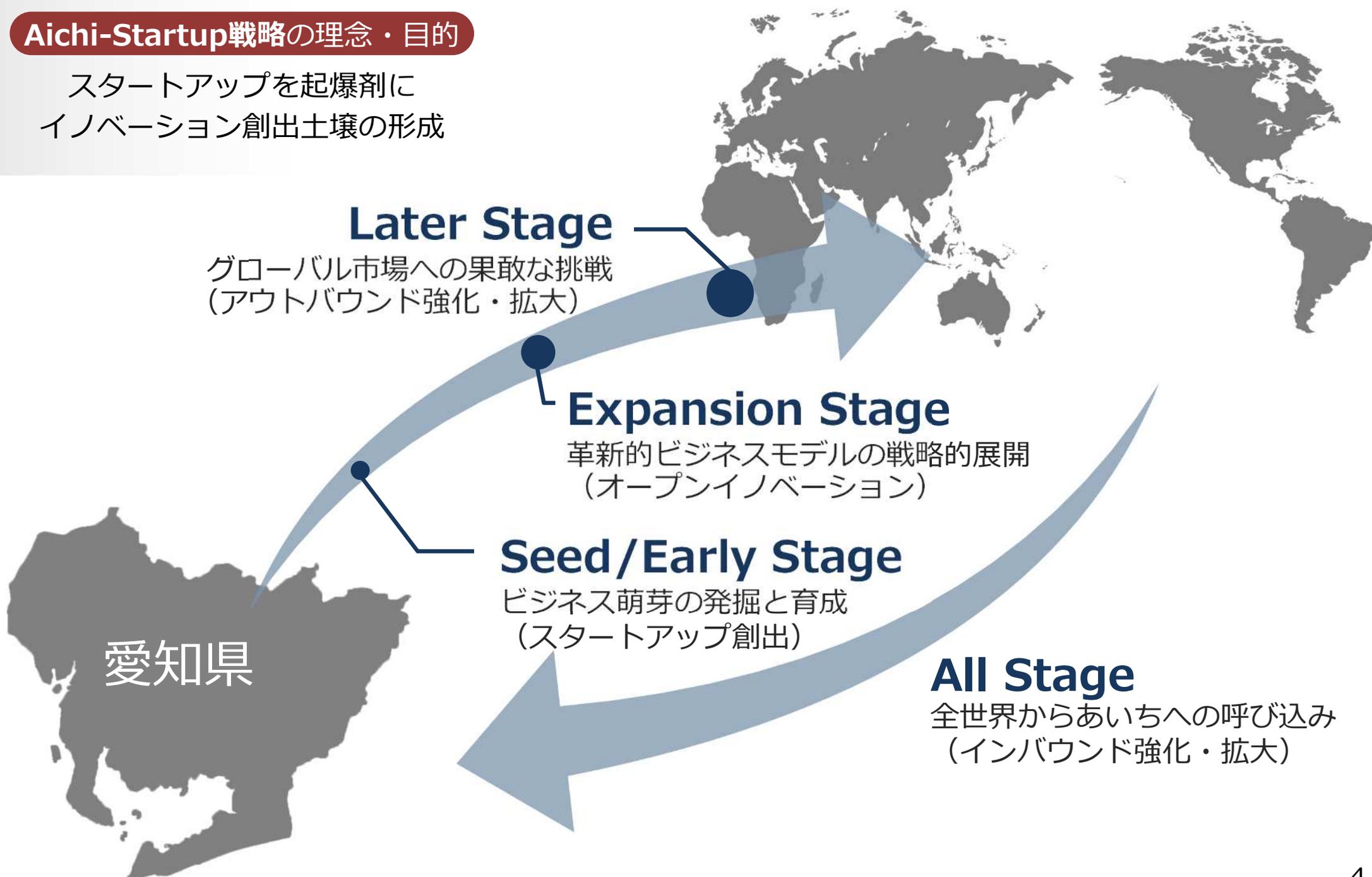


※ スタートアップは、市場における競争を促進、非効率な企業を退出させることで効率性を高め、新たな製品・サービスを伴って市場を開発・参入しイノベーションに貢献。また、既存企業のイノベーションへのインセンティブを提供する。「イノベーションの研究」(株)きんざい をもとに事務局整理

2 あいちスタートアップ・エコシステムの概念図

Aichi-Startup戦略の理念・目的

スタートアップを起爆剤に
イノベーション創出土壌の形成



3 戦略の方向性1：地域特性の分析

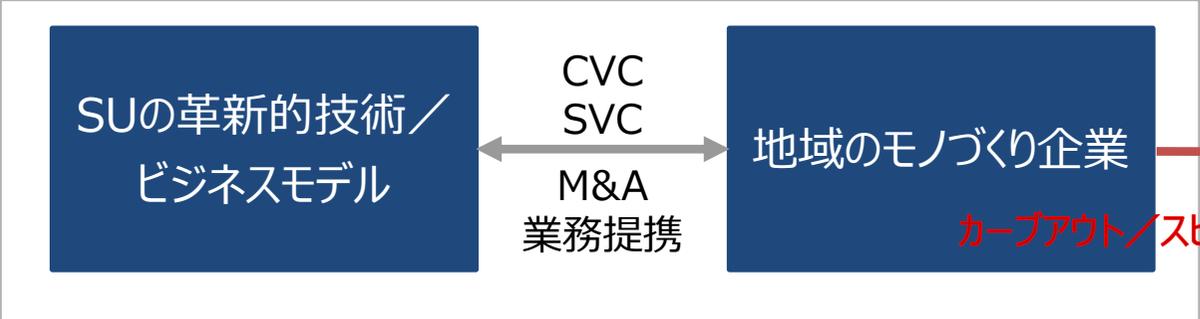
		強み	弱み
<p>《基本コンセプト》</p> <p>愛知県独自のスタートアップエコシステムの形成</p>		<ul style="list-style-type: none"> ● 世界最先端技術・ノウハウの存在（高度な要素技術/基盤技術） ● 自動運転、ロボット等最新モノづくり企業中心のネットワーク ● 国土の中心となる地理的優位性 ● 歴史的にベンチャースピリットを持った人材が豊富 	<ul style="list-style-type: none"> ● スタートアップに関心が低い ● スタートアップの成功体験が共有されていない ● QCD重視の経営体質（新事業挑戦のインセンティブが低い） ● 安定・地元志向の就業環境
機会	<ul style="list-style-type: none"> ● スタートアップ創出要請拡大 ● CVC、CVの活発化 ● CASE、MaaSの動向から愛知県産業構造転換要請 ● 愛知県内大学でアントレプレナー活動の活発化 	<p>モノづくり企業・最先端技術とスタートアップ・最先端ビジネスモデルとの融合</p>	<p>スタートアップ創出・誘致を柱とする地域総合戦略の策定</p>
脅威	<ul style="list-style-type: none"> ● 国内外でエコシステム形成による新産業振興の活発化 ● 東京圏におけるスタートアップの圧倒的な吸引力の存在 ● 自動車産業分野での最先端システム（自動運転システム等）開発拠点の県外形成 	<p>“モノづくり融合型”の愛知独自のスタートアップ・エコシステムの形成</p>	<p>スタートアップ成功体験の地域内での共有化</p>

3 戦略の方向性2：地域の目指す姿

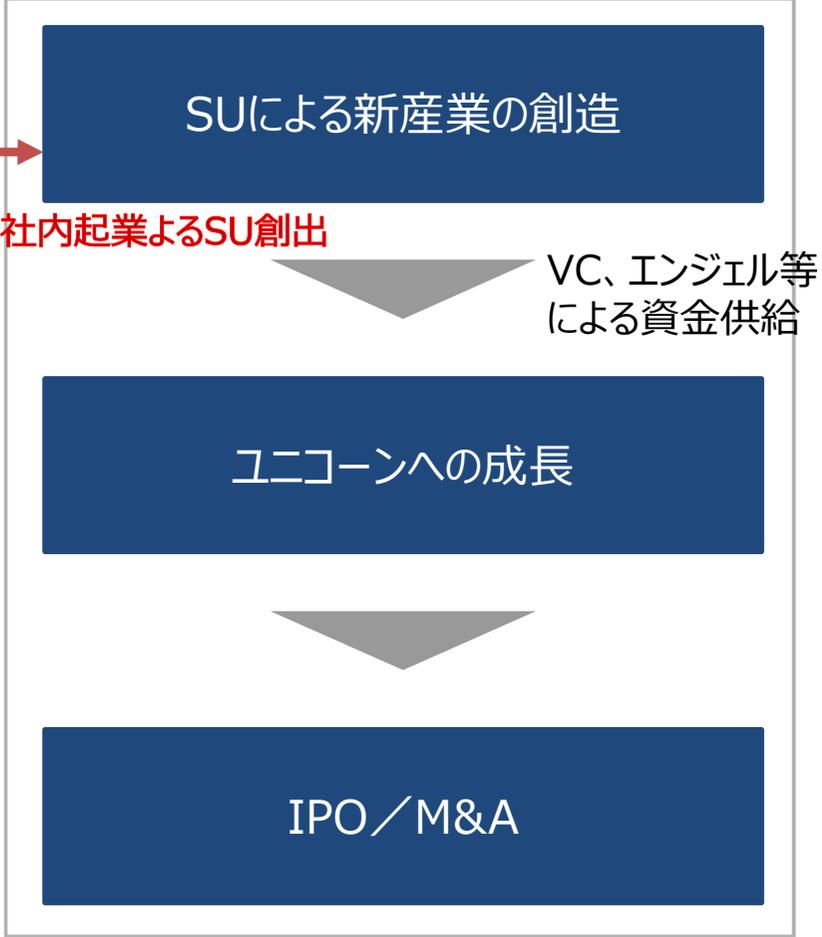
国際イノベーション都市の形成（SUを起爆剤にイノベーション創出土壤の形成）

スタートアップ（SU）の創出／育成／誘致〔スタートアップスタジオ機能の強化〕

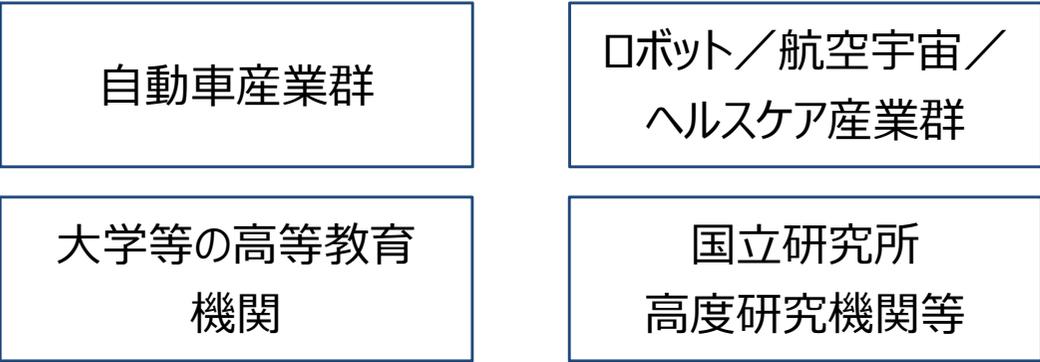
展開方向1：オープンイノベーション推進による現行産業強化



展開方向2：新産業の創造



世界トップレベルの愛知の地域経営資源の提供



3 戦略の方向性3：世界に伍するスタートアップ・エコシステム

スタートアップ・エコシステム グローバル拠点都市

- **概要** 内閣府が認定するスタートアップ・エコシステム拠点都市のスタートアップに対して、政府、政府関係機関、民間サポーターによる集中支援を実施することで、世界と伍するスタートアップ・エコシステム拠点形成を目指す
- **認定** 2020年7月、愛知・名古屋及び浜松地域がスタートアップ・エコシステム「グローバル拠点都市」に認定

コンソーシアム

コンソーシアムが拠点形成計画を策定

- ▷ **名称**：Central Japan Startup Ecosystem Consortium
- ▷ **構成**：Aichi-Nagoya Startup Ecosystem Consortium
浜松市スタートアップ戦略推進協議会
- ▷ **代表者**：（一社）中部経済連合会会長
- ▷ **構成組織**：（一社）中部経済連合会、名古屋大学、愛知県、名古屋市、浜松市始め172企業・団体・大学等

国等の支援

拠点都市へ集中支援

- ▶ ランドマーク(アクセラレーション)プログラムの実施
- ▶ 世界への情報発信、起業家・投資家の招致の支援
- ▶ 政府のスタートアップ支援の積極的な実施
- ▶ 規制緩和の推進
- ▶ 民間サポーターによる支援

Aichi-Nagoya Startup Ecosystem Consortiumが掲げる4つの重要コンセプト

- 01** 卓越した次世代教育を受けた人材の輩出
- 02** 海外ネットワークの拡大・深化と求心力の強化
- 03** ディープテックを活かした共創・オープン化による社会実装・社会課題解決
- 04** ベンチャーファイナンスの仕組みを構築



【他のグローバル拠点都市】

- スタートアップ・エコシステム 東京コンソーシアム（東京都、川崎市、横浜市、和光市、つくば市、茨城県等）
- 大阪・京都・ひょうご神戸コンソーシアム（大阪市、京都市、神戸市等）
- 福岡スタートアップ・コンソーシアム（福岡市等）

3 戦略の方向性3：世界に伍するスタートアップ・エコシステム

J-Startup CENTRAL ①

■ **概要** スタートアップ・エコシステム グローバル拠点都市の具体的な取組として、当地域の前途有望なスタートアップを強
力に支援するプロジェクト「J-Startup CENTRAL」を始動。

■ **選定** 2021年1月、支援対象となるスタートアップ20社を選定（愛知・名古屋地域：14社 浜松地域：6社）

選定スタートアップへのサポート内容

- ▷ 内閣府アクセラレーションプログラムに優先的に参加
- ▷ J-Startup全国版（経済産業省等事業）との連携
- ▷ ウェブサイト等での優先的・積極的プロモーション
- ▷ 行政・支援機関等によるビジネスマッチング
- ▷ 「J-Startup CENTRAL」ロゴの使用



**J-Startup
CENTRAL**

「J-Startup CENTRAL」ロゴ

内閣府アクセラレーションプログラム

グローバル拠点都市のスタートアップを対象に実施される
ランドマークプログラム ※ 2021年度も実施予定

- ▷ **参加者**：J-Startup CENTRALスタートアップ12社
- ▷ **実施期間**：2021年1～3月（4月にDemo Day）
- ▷ **アクセラレータ**：TechStarts、WiL
- ▷ **事業内容**：セミナー、個別メンタリング、
参加者コミュニティ形成、支援者との繋ぎ、
PR・情報発信

2020年度「J-Startup CENTRAL」選定スタートアップ一覧 ※五十音順

愛知・名古屋 ★



**株式会社iCorNet
研究所**
治療効果が高く安全性
の高い心不全・不整脈
治療デバイス植込型医
療機器「心臓サポート
ネット」の研究開発。

愛知・名古屋



iBody株式会社
ヒトが持つ抗体産生細
胞から、無細胞タンパク
質発現系により抗体を取
得する特許技術を活用
した医薬品開発。

愛知・名古屋 ★



株式会社Acompany
複数組織による価値創
出の実現のため、デー
タを暗号化したまま分析
する秘密計算システムの設
計開発。

愛知・名古屋 ★



AGREEBIT株式会社
大規模な意見収集・集
約・合意形成支援がで
きるAIクラウドサービス「D-
Agree」の研究開発。

浜松 ★



株式会社ANSeeN
高感度・高精細を実現
する直接変換型X線カ
メラの開発。

愛知・名古屋 ★



グランドグリーン株式会社
名古屋大学発の接木技
術及びゲノム編集等による
新種苗創出事業、接木
生産システム販売事業。

3 戦略の方向性3：世界に伍するスタートアップ・エコシステム

J-Startup CENTRAL ②

<p>浜松</p>  <p>株式会社シルバコンパス 人材不足である薬剤師の調剤業務の分業化を可能にするピッキング支援システムの企画・開発。</p>	<p>愛知・名古屋</p>  <p>SyncMOF株式会社 ガス資源を利活用する上で不可欠なガスの吸着・分離材（MOF）の製造、技能評価を行う総合コンサル会社。</p>	<p>浜松</p>  <p>株式会社SPLYZA スポーツの教育的価値の向上を目的としたアマチュアスポーツ向けの映像分析ツールの開発、販売。</p>	<p>愛知・名古屋</p>  <p>株式会社Sonoligo 「文化の発展」をビジョンとした文化イベントに気軽に参加できるサブスクリプションサービスを提供。</p>	<p>愛知・名古屋</p>  <p>株式会社トライエティング サプライチェーン領域における業務特化型拡張知能（AI）技術の研究開発およびライセンス販売事業。</p>	<p>浜松</p>  <p>株式会社Happy Quality 客観的データや農学理論に基づいた再現性の高い『データドリブン農業』を実現し安定生産を図る事業。</p>
<p>浜松</p>  <p>パイフォトニクス株式会社 遠方に視認性の高い光パターンを形成できるLED照明「ホロライト・シリーズ」の開発・製造・販売。</p>	<p>愛知・名古屋</p>  <p>ピノベーション株式会社 製造業向けIoTの研究、開発、「アウトレプレナー（外部起業家）」支援企業。</p>	<p>愛知・名古屋</p>  <p>株式会社PREVENT 医療データ解析による疾病発症予測、医療費適正化支援、慢性疾患既往者に対するオンラインでの重症化予防。</p>	<p>愛知・名古屋</p>  <p>株式会社プロドローン 産業用ドローンの研究開発・製造及び当該技術を活用したソリューションの提供。</p>	<p>愛知・名古屋</p>  <p>株式会社ヘルスケアシステムズ 生活習慣のミスマッチをゼロにするための未病領域に特化した郵送検査事業とヘルスケア製品の臨床試験事業。</p>	<p>浜松</p>  <p>株式会社Magic Shields 高齢者の転倒による骨折を防ぐ、転んだときだけ柔らかい床「ころやわ」の開発・販売。</p>
<p>愛知・名古屋</p>  <p>株式会社U-MAP 世界で唯一の独自素材"Thermalnite"の開発・製造および、機能性複合素材の開発。</p>	<p>愛知・名古屋</p>  <p>株式会社LOZI サプライチェーン全体を可視化する、QRコードをベースとした「SmartBarcode®」の開発。</p>				

ロゴの意味：経済産業省等が行うJ-Startupのロゴがベース。
 カラーはディープテックを表すディープブルーと
 スタートアップの進取の気風を表すグリーン。

3 戦略の方向性3：世界に伍するスタートアップ・エコシステム

内閣府アクセラレーションプログラムを運営する世界的アクセラレーター

- アクセラレーター 「Born Global Course」：TechStars（米国） 「Global Preparation Course」：WiL（米国/日本）
- 参加スタートアップ 各グローバル拠点都市から50社が参加（東京：12社、Central：12社、関西：13社、福岡：13社）

Born Global Course

全編英語コース

TechStars

2006年設立。投資とイノベーションのためのグローバルプラットフォーム。世界アクセラレーターランキングで常にトップクラス。世界各国で43のアクセラレーションプログラムを実施し、これまでに6,100超のスタートアップを育成、12のユニコーン企業を輩出。6,800人以上のメンター、16,000人以上の投資家との豊富なネットワークを有する。2,300超のスタートアップに投資もしており、投資先時価総額は約19.2兆円。

輩出ユニコーン：

SendGrid、Digital Ocean、Pill Pack、Outreach、Uber、zipline、Remitly、alasspass、DataRobot、twilio



Global Preparation Course

英語 + 日本語コース

WiL

東京とシリコンバレーに拠点を置き、日米のイノベーションを推進。約1,000億円のベンチャーファンドを運営し、メルカリ、ラクスルなどのユニコーン企業を支援するとともに、日本のベンチャーの米国進出を支援。米国の有力VCとも深い繋がりあり、欧米のベンチャーの日本展開も手掛ける。経済産業省が推進するJ-Startup事業の一環であるイノベーター育成プログラム「始動」の運営にも携わる。

輩出ユニコーン：（米国）

AuthO、Automation Anywhere、asana、DataRobot、TransferWise、Rippling、unqork

（日本）

mercari、RakSul



Seed/Early Stage

【スタートアップ認知度向上】

- ・ Aichi-Startup推進ネットワーク会議
- ・ J-Startup CENTRAL [Central Japan Startup Ecosystem Consortium]
- ・ Tongaliイノベーターズチャンネル [Tongaliプロジェクト]
- ・ 中部圏オープンイノベーションピッチ (CENTピッチ) [中部圏イノベーション推進機構 (ナゴヤイノベーターズガレージ)]
- ・ 宇宙ビジネス相談デスク「宙 (ソラ) サポ」 [サイエンス・クリエイト]

【スタートアップ人材の発掘・育成】

- ・ あいちスタートアップキャンプ / Aichi-Startupビジネスプランコンテスト / 愛知県大学対抗ハッカソン“Hack Aichi” / 愛知県学生海外発表事業 (SXSU学生派遣)
- ・ NAGOYA BOOST 10000 / グローバルスタートアップ創出促進事業 / 高校生スタートアップ創出促進事業 [名古屋市]
- ・ ソーシャル・アントレプレナーシップ研修 / Tongaliスクール / Tongaliビジネスプランコンテスト / Tongaliアイデアピッチコンテスト [Tongaliプロジェクト]
- ・ アントレセンタープログラム [名商大BS]
- ・ 産官学連携による0→1を生み出す能力開発プログラム [名城大学社会連携センターPLAT]
- ・ ビヨンドザボーダー / フューチャーコンパス / IGES (Innovator's Garage Entrepreneurs' Society) / 未来創造プログラム / 大人の学びなおし / キッズ&ジュニアプログラム / MUSIC in the GARAGE! [中部圏イノベーション推進機構 (ナゴヤイノベーターズガレージ)]
- ・ 東三河ビジネスプランコンテスト / 豊橋ハッカソン [サイエンス・クリエイト]

【アクセラレート】

- ・ ローカル・グローバル連携スタートアップ支援事業 (ローカルプログラム)
- ・ NAGOYA WOMEN STARTUP LAB. / スタートアップ共創促進事業 [名古屋市]

【新市場・新顧客開発モデル支援】

- ・ あいちモノづくりネットワーク構築支援事業
- ・ 先進技術社会実証支援事業 [名古屋市]
- ・ 官民一体型新ビジネス創出事業「Urban Innovation TOYOHASHI」 [豊橋市]
- ・ リーン・ローンチパッド名古屋 [Tongaliプロジェクト]
- ・ アカデミックナイト [中部圏イノベーション推進機構 (ナゴヤイノベーターズガレージ)]
- ・ CNBベンチャー大賞 [中部ニュービジネス協議会・名古屋商工会議所]

【資金支援】

- ・ あいちスタートアップ起業支援金 (創業支援事業費補助金) / あいちパートナーVC / あいちスタートアップ制度融資
- ・ 創業チャレンジを促す様々な取組 [愛知県信用保証協会]
- ・ スタートアップ企業支援補助金 [名古屋市]
- ・ 名古屋大学・東海地区大学広域ベンチャーファンド [東海地区5大学]

【地域モノづくりとの融合】

- ・ モノづくりベンチャーとのマッチング事業 [豊田市]
- ・ メイカーズ・ラボとよはし [サイエンス・クリエイト]

【外国人創業支援】

- ・ あいちスタートアップビザ

4 地域総合政策パッケージ・Stage展開3

Expansion Stage

【アクセラレート】

- ・名古屋医工連携インキュベータ[中小企業基盤整備機構]
- ・クリエイション・コア名古屋[中小企業基盤整備機構]

【資金支援】

- ・愛知県新型コロナウイルス感染症対策新サービス創出支援事業費補助金
- ・成長期待型投資 [名古屋投資育成]

【研究開発支援・モノづくりとの融合】

- ・あいちマッチング／新あいち創造研究開発補助金／知の拠点あいち重点研究プロジェクト
- ・実証実験エリア提供 [名商大]
- ・小型集積レーザー (TILA) コンソーシアム[自然科学研究機構分子科学研究所]

【人材開発支援】

- ・【フランス】INSEAD Innovation Program for Aichi／Aichi×Paris & Coイノベーションプログラム／Aichi×IMT Atlantique大学発スタートアップ創出に関するノウハウ共有セミナー
- ・デジタル技術活用促進事業
- ・デジタル変革&イノベーション [名古屋商科大学ビジネススクール]

【海外・県外展開支援】

- ・【アメリカ】A2 (Aichi-Austin) Innovation Kick-Start Program
- ・【シンガポール】シンガポール国立大学との連携プログラム
- ・【中国】清華大学や上海交通大学とのプログラム
- ・スタートアップ海外連携促進事業 [愛知県・名古屋市・あいち産業振興機構・名古屋産業振興公社]
- ・スタートアップ企業等販路開拓支援補助金 [名古屋市]
- ・グローバルアクセラレーションハブ [独立行政法人日本貿易振興機構 (ジェトロ)]
- ・ジェトロDXポータル [独立行政法人日本貿易振興機構 (ジェトロ)]

※ 東海地区5大学は、名古屋大、豊橋技術科学大、名古屋工業大、岐阜大、三重大

(Tongaliプロジェクトは、東海地区5大学に加えて、名城大学、中京大学、藤田医科大学、名古屋市立大学が連携大学として参画)

Later Stage

【海外展開の動機づけ・展開支援】

- ・国際ビジネスセミナー
- ・国際ビジネス相談／海外ビジネスハンズオン支援 [あいち産業振興機構]

※ 朱書きは愛知県関連事業

4 地域総合政策パッケージ・Stage展開3

All Stage 「スタートアップ・エコシステムの形成」

【スタートアップエコシステム形成】

- ・スタートアップ支援拠点の展開（プレ・ステーションA i ・中核支援拠点「ステーションA i」 ・サテライト支援拠点）
- ・プレ・ステーションA i へ統括マネージャー、行政支援窓口・人材流動化支援窓口設置
- ・ステーションA i 始動シンポジウム
- ・東三河地域の統括マネージャー
- ・スタートアップブランド形成事業 [名古屋市]
- ・なごのキャンパス [東和不動産]
- ・Startup Garage [サイエンス・クリエイト]

All Stage 「全世界から有カスタートアップの愛知県への誘致」

【国内外への情報発信】

- ・東京事務所、海外産業情報センター（上海、バンコク）、ジェトロ等と連携した情報発信

【愛知県内への誘致推進】

- ・ローカル・グローバル連携スタートアップ支援事業（グローバルプログラム）
- ・ジェトロ、GNI協議会、I-BACのネットワークを活用した相談対応やインセンティブの提供
- ・国内スタートアップ誘致PR
- ・スタートアップ海外連携促進事業 [愛知県・名古屋市・あいち産業振興機構・名古屋産業振興公社]（再掲）
- ・ICT企業等集積促進補助金 [名古屋市]
- ・サテライトオフィス誘致補助金 [豊橋市]
- ・スタートアップ海外企業の職員子女等の教育の場の提供事業 [栗本学園]

【オフィススペースの提供】

- ・プレ・ステーションA i（再掲）
- ・名古屋大学オープンイノベーション拠点（OICX） [名古屋大学]
- ・shakeアクセラレーションプログラムDRAFT [名城大学社会連携センターPLAT]
- ・ナゴヤイノベーターズガレージ [中部圏イノベーション推進機構]
- ・なごのキャンパス [東和不動産]（再掲）
- ・豊橋サイエンスコア [サイエンス・クリエイト]
- ・名古屋医工連携インキュベータ [中小企業基盤整備機構]（再掲）
- ・クリエイション・コア名古屋 [中小企業基盤整備機構]（再掲）

スタートアップ支援拠点の展開

中核支援拠点「ステーションA i」

2021予算
64,340千円

- スタートアップの創出・誘致・展開を柱とする地域総合戦略「Aichi-Startup戦略」を策定
- ニューリアリティ対応型の世界初・世界最高レベルの中核支援拠点「ステーション A i」を整備
- 世界最高クラスの海外スタートアップ支援機関・大学との連携を通じて、世界最高品質のスタートアップ支援プログラム等をワンストップ・ワンルーフで提供

〔ステーションA iのコンセプト〕

- ・ 有力なスタートアップの創出・育成・展開及び海外スタートアップの呼び込み
- ・ スタートアップと地域のモノづくり企業とのオープンイノベーションの促進
- ・ デジタルシフトに対応する高度通信、リモート、DX推進環境を整備
- ・ オフライン・オンラインを融合した新たなコミュニティを形成
- ・ ステーションFに匹敵する日本最大級の拠点



出典：国土地理院

2024年度 オープン予定

高層階	・ 宿泊・研修施設
↓	・ スタートアップ・パートナー企業、海外スタートアップ支援機関等向けオフィス ・ テック・ラボ機能（試作品開発・評価等） ・ 会議室／行政支援窓口
低層階	・ カフェ・レストラン等 ・ セミナールーム

デジタルシフトへの対応

海外の先進スタートアップ・エコシステム

愛知県が連携・連携を目指すスタートアップ支援機関・大学



【事業規模（想定）】

- 床面積：約30,000㎡ **〔日本最大〕**
- 利用者数：1,000者 **〔日本最大〕**

スタートアップ・エコシステム グローバル拠点都市

- 「Central Japan Startup Ecosystem Consortium」として、愛知県、名古屋市、浜松市、（一社）中部経済連合会、名古屋大学などとともに「グローバル拠点都市」に認定（2020年7月14日 内閣府認定）
- 世界有数のスタートアップ・グローバルコミュニティの形成を推進

国際的なイノベーション創出の拠点形成

あいちスタートアップ・エコシステム

187者によるスタートアップ・エコシステム構築基盤組織を2018年4月に設立（メンバー数は2021年3月22日現在）

14 大学		19 金融機関	
114 企業		25 団体	
4 学識者		11 行政機関	

地域総合戦略「Aichi-Startup戦略」

スタートアップ支援拠点の展開

サテライト支援拠点

- **目的** 愛知県におけるスタートアップ・エコシステム形成に向け、中核支援拠点「ステーション A i」を核として、県内各地域に「ステーション A i」と連携するサテライト支援拠点を設置し、ネットワークの構築を図る。
- **内容** 県内各地域の特性や強みを生かした、テーマ・分野別のサテライト支援拠点の設置を推進する。

2021予算
23,150千円

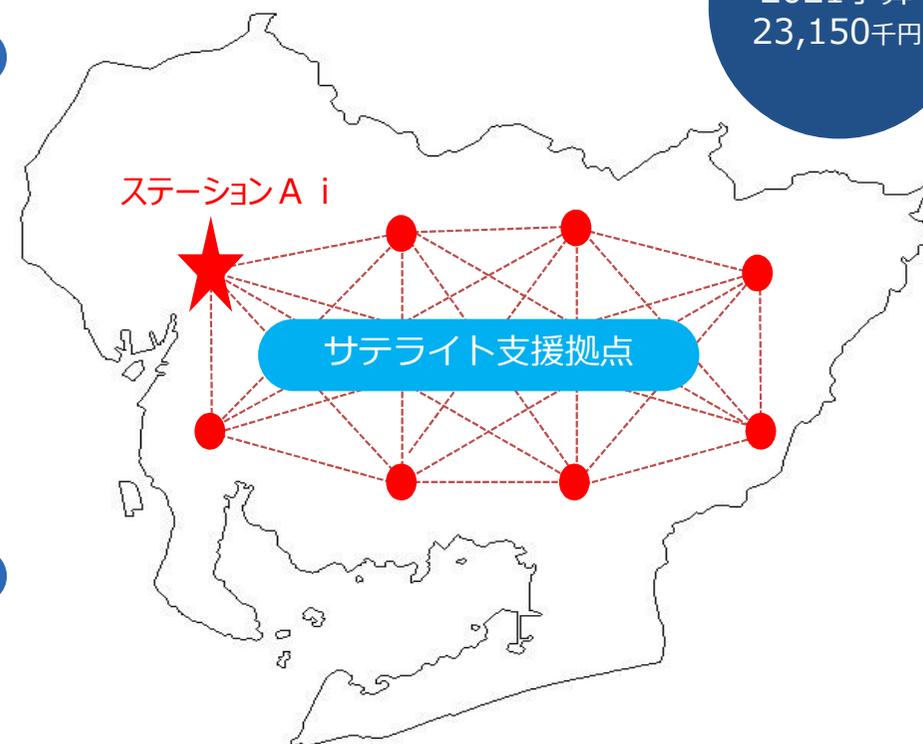
「Aichi-Startup」ネットワーク構築イメージ

○ **ステーション A i**

国内外の企業、大学、研究機関、支援機関、スタートアップ等とのネットワークを構築。

○ **サテライト支援拠点**

県内各地域で主体的にスタートアップ支援に取り組む機関等をサテライト支援拠点とし、各機関の強みを生かした独自のネットワーク、地元の企業等のネットワークを構築。



サテライト支援拠点の位置付け

- ステーション A i と地域のスタートアップに係るコミュニティを構成する各主体を結びつけるローカルハブ。
- 地域のスタートアップ支援拠点であり、地元市町村、企業、大学等による自主的な事業展開を図ることが重要。

- 東三河地域では、地元関係機関によるプロジェクトチーム（リーダー：東三河広域経済連合会 神野会長）により、「農業・食」を取組テーマとするサテライト支援拠点の具体化を合意。
- 新しく東三河地域に統括マネージャーを設置し、地元関係機関と連携の上、スタートアップのビジネス拡大、隣接する浜松地域との連携等の支援を行う。

▶ **地域の関係機関の主体的な関与の下、県内各地域における設置を推進**

スタートアップ支援拠点の展開

プレ・ステーションA i ①

- **目的** スタートアップの中核支援拠点ステーションA i が開業するまでの間、WeWorkグローバルゲート名古屋内に開設したプレ・ステーションA i において、「あいちスタートアップワンストップセンター」を設置し、統括マネージャーを配置し、相談窓口及びスタートアップへのビジネス支援等を行う。
- **対象** プレ・ステーションA i 入居者、県が行うソフト支援事業に参画するスタートアップ、ステーションA i 等に入居を希望するスタートアップ、スタートアップとして県内で起業を目指す者 等
- **内容** オフィス等の提供、マッチング支援、メンタリング、県等の事業への参画支援、資金調達・起業支援 等

2021予算
188,899千円



「グローバルゲート名古屋」11階に立地



プレ・ステーションA i
-入居者がワークスペースとして活用-



WeWorkのオープンスペースにおいて、入居者も交流イベント等の開催が可能



名古屋駅からは「あおなみ線」利用でわずか約3分のアクセス



拠点内に、あいちスタートアップワンストップセンターを設置



スタートアップ支援拠点の展開

プレ・ステーションA i ②

統括マネージャー

篠原 豊



山本 有里



増尾 仁美



寺田 圭孝



第2期入居者 ※アルファベット・五十音順

3 DANTZ



技術の問題でお困りの事業者と余力のある企業所属のエンジニアを取り持って双方の問題を解決。

AI Assist株式会社



「製造業をアップデートする」をビジョンにAI/IoT技術を活用した製造業向けプラットフォームを開発。

BLUE BEES株式会社



プロスポーツ運営とそれを通じた「先端IT人材創出、社会課題解決型」ビジネス。

株式会社Cogane Studio



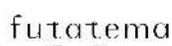
化粧品ビジネスマッチングサイトBenetenの開発と運営。その他アプリ開発、ITサポート事業。

D-Tech



自宅で口内写真を記録し、歯科医から口内環境のアドバイスもらえるオンライン予防歯科サービス。

futatema



デジタルマーケター育成事業およびマーケティングを活用したコンテンツ企画事業。

Globees



リアルタイム翻訳と外国人・日本人の出会いを通して新たな言語学習方法を提供するサービス。

Ibis株式会社



意志ある外国人の日本企業での戦力化を図る育成スキームを産学連携で創出、新人財ビジネスを展開。

株式会社ignArt



心理的安全性の高い職場風土の実編を目的としたwebアプリケーションサービスの展開。

Kirakuna株式会社



サッカーチームのDX、選手の育成事業およびマーケティングを活用したコンテンツ企画事業。

Libful



グレーゾーンの子、障害を持つ子の親向け、似た境遇の先輩親とのオンラインマッチング。

株式会社New Ordinary



移動価値の創出を目指す企業。あなたが感じる移動したくなる目的地をAIでレコメンド。

Our Ethical



自分にぴったりのエシカル商品が見つかるオンラインマーケットプレイス。

株式会社Opt Fit



フィットネスジムのDX化支援事業。機器探知システムからジム内顧客動向を可能に。

株式会社Papillon



eSport大会の開催・運営をスマホ1つで簡略化できるアプリケーションを開発。

picks design

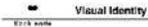


地方の物産展と旅行に行けない人を結び、五感を活用したバーチャル旅行体験サービス「EATRIP」。

スタートアップ支援拠点の展開

プレ・ステーションA i ③

第2期入居者 ※アルファベット・五十音順

株式会社RTプロジェクト  建築現場のサポートアプリ「GENCHO」及びプラットフォームの開発。	Senscom  独自の感情推定技術で快適さを測定し様々なサービスの評価に反映。	SORA Technology株式会社  MaaS&ヘルステックの融合ソリューション新興国と国内で同時展開する社会貢献型事業。	株式会社Step In International  AIを導入した体造り・サプリメントを使ったカフェの展開による健康水準向上をサポートする事業。
SWIMMER株式会社  製造現場が手に取るように見える生産管理を実現し、アジャストインタイム方式の儲かる現場を提供。	T3XI  「オーラルフレイル」に対応した発話力向上トレーニングプラットフォーム『MOUMOO』事業。	株式会社Team Presso  コワーキングスペース・シェアオフィス運営をサポートするシステム「CoWorks」の提供。	株式会社TOWING  高機能ソイル栽培システムの開発や販売、運用支援を行う名古屋大学発ベンチャー
Vertech Consulting株式会社  未経験エンジニアとベンチャー中小企業のITエンジニア採用をマッチングさせるプラットフォーム。	えいぷら  教育×AIを軸に人の作業を機械で代替するシステムを開発・提供。	株式会社カチノデ  新規事業の営業に特化したデザイン&マーケティングオートメーション・サービス。	株式会社ジースヌーズ  ニューノーマル時代のチームパフォーマンス向上クラウドmuuvの開発・提供。
ちくわてっく  テレワークを支援する額縁型デバイスの販売事業。	どんぐりピット合同会社  AIシェア冷蔵庫など、地域密着型需給マッチングプラットフォームによりフードロスゼロを目指す。	パスカラボラトワ合同会社  IoT機器向け認証製品の企画、開発、販売及び導入支援サービス。	株式会社ファースト・オートメーション  産業用ロボット導入プラットフォーム開発。ロボット導入のハードルを下げ営業プロセスを改善。
フェアトレードマルシェ株式会社  フェアトレード/エシカル消費市場の電子通貨プラットフォーム事業。	ふれAI  家族の声のアルバム「ふれAIレコーダー」のサービス事業、及び感情解析AIを活用した事業開発。	株式会社ミライ菜園  野菜の病害虫診断&栽培SNSアプリSCIBAIの提供。	

ステーション A i を核とするスタートアップ・グローバルコミュニティの形成

エコシステム先進地の海外の大学等と連携

STATION F

PARIS&CO



IMT Atlantique
Bretagne-Pays de la Loire
École Mines-Télécom

bpi france

フランス

- Station F
- INSEAD
- Paris & Co
- IMT Atlantique
- Bpi france



中国

- 清華大学
- 上海交通大学
- 浙江大学



アメリカ

- テキサス大学オースティン校



NUS Enterprise

シンガポール

- シンガポール国立大学

ステーション A i を核とするスタートアップ・グローバルコミュニティの形成

エコシステム先進地の海外の大学等と連携

国	機関名	具体的な連携内容	ステータス
仏	IMT Atlantique	工学系高等専門大学院による大学発スタートアップ育成ノウハウの共有	MoU締結
	Paris & Co	パリ市経済開発公社が設置するインキュベーション施設での運営ノウハウやスタートアップ育成手法の共有	MoU締結
	INSEAD	世界最高レベルのMBAスクールによるイントレプレナー教育を愛知県で実施	連携事業実施
	Station F	世界最大級のインキュベーション施設の運営ノウハウ等をステーション A i に提供	ステーション A i との連携(調整中)
	Bpiフランス	政府系投資銀行によるスタートアップ支援に関する知見共有	MoU締結
米	テキサス大学 オースティン校	スタートアップ・エコシステム形成	連携事業実施
中	清華大学	傘下のスタートアップ支援機関Tus Holdingsと連携して、スタートアップの相互交流を実施	MoU締結
	上海交通大学	医療ロボット分野等にて連携	MoU締結
	浙江大学	ドリームタウン分野等にて連携（予定）	MoU締結 （予定）
星	シンガポール国立大学	スマートシティ分野の知見共有やインキュベーション施設Block71との連携	MoU締結

ステーションA i を核とするスタートアップ・グローバルコミュニティの形成

海外ネットワークの形成（具体的な連携の方向性）

ビジネス展開・
起業家教育プログラムの
相互交流

連携先で実施するスタートアップ支援プログラムに愛知の学生やスタートアップが参加。
愛知で実施する支援プログラムに連携先の学生やスタートアップが参加。ネットワークの構築、ビジネス機会創出。

スタートアップ支援
ノウハウの共有

連携先のスタートアップ支援プログラムを愛知で開催し、スタートアップを創出・育成。
先進的なスタートアップ支援手法、ノウハウを習得し、ステーションA i で展開。

学生、スタートアップ
の相互受入

ステーションA i に連携先の学生やスタートアップを受け入れ。愛知のモノづくりとのマッチング、日本市場への展開拠点として活用。
愛知のスタートアップを連携先の拠点等に派遣し、海外市場への参入支援。

施設整備・運営等

自国内外にスタートアップ支援拠点を運営している連携先の拠点の日本誘致。
ステーションA i プロジェクトの運営に必要なノウハウの習得。

愛知県のスタートアップ主要事業一覧

Later					
Expansion		<ul style="list-style-type: none"> ▶ A² Startup Program  ▶ Aichi China Innovation Program ▶ スタートアップ 海外開支援プログラム (ジェトロ) 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ Smart Sustainable City Co-Creation Challenge (Singapore) ▶ Aichi China Innovation Program ▶ あいち マッチング  	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 新あいち創造 研究開発補助金 ▶ 新型コロナウイルス感染症対策新サービス創出支援事業費補助金 	
Early		<ul style="list-style-type: none"> ▶ J-Startup CENTRAL  	<ul style="list-style-type: none"> ▶ ローカル・グローバル連携 スタートアップ支援事業 Aichi Open innovation Accelerator 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ あいち スタートアップ 制度融資 	
Seed	<ul style="list-style-type: none"> ▶ プレ・ステーションA i  	<ul style="list-style-type: none"> ▶ A² Online readiness program  	<ul style="list-style-type: none"> ▶ あいち スタートアップ キャンプ  ▶ Aichi-Startupビジネスプランコンテスト 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ あいちパートナーVC ▶ あいちスタートアップ 創業支援事業費補助金 	

活動場所提供
総合支援拠点

海外展開

創出/育成

オープンイノベーション
スタートアップ誘致

資金調達

その他

海外のスタートアップ支援機関によるナレッジシェア
(Texas University, Singapore University, Paris & Co, IMT Atlantique)

試作品開発支援
あいちモノづくりネットワーク構築支援事業 

イントレプレナー教育
INSEAD Innovation Program

外国人創業支援
あいちスタートアップビザ

県内スタートアップの成長支援／海外スタートアップ誘引・県内事業会社とのオープンイノベーション

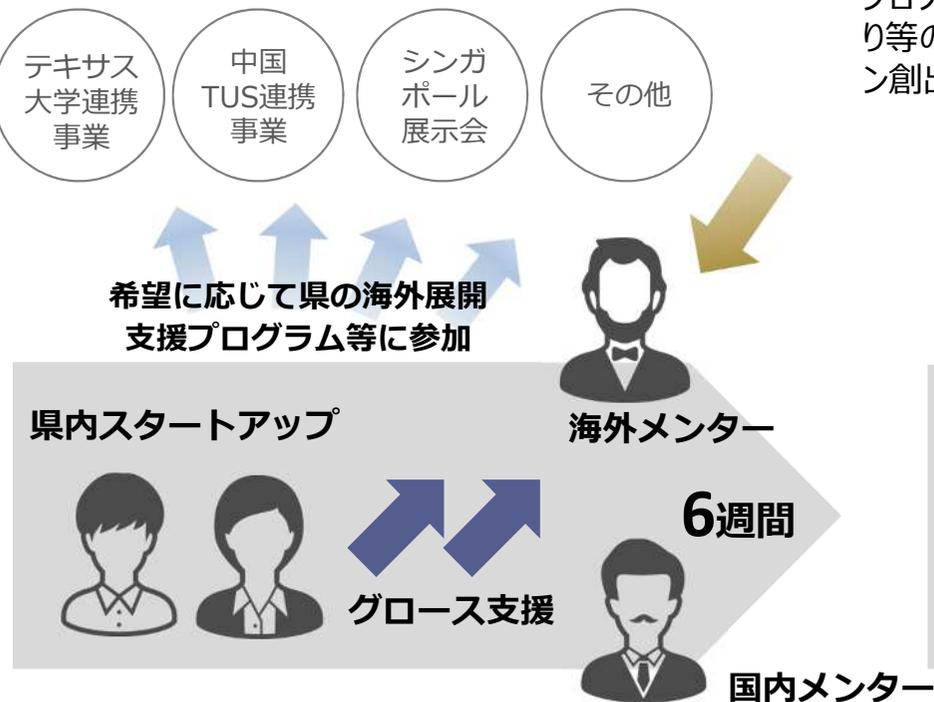
ローカル・グローバル連携スタートアップ支援事業（2021年度～）

- 目的 ①県内（ローカル）スタートアップの成長支援、②海外（グローバル）スタートアップの愛知への誘引及び県内モノづくり等の事業会社とオープンイノベーションの創出、③（①、②を通して）本県のスタートアップ支援の機運醸成、県内外（国外）へのスタートアップ推進施策の先進性を発信
- 対象 ①県内等スタートアップ ②海外スタートアップ・県内事業会社
- 内容 ①世界トップレベルで活動するアクセラレーター事業者、国内外のメンターが愛知に一同に会して、県内等（ローカル）スタートアップの成長支援を行う。②併せて、海外（グローバル）スタートアップを愛知に誘引し、県内モノづくり等の事業会社とオープンイノベーションを創出するプログラムを実施する。

2021予算
144,984千円

①ローカルプログラム

県内スタートアップ向けの6週間のプログラム。世界トップレベルのアクセラレーター事業者やメンターが集中支援。



②グローバルプログラム

海外スタートアップを誘引し、日本におけるビジネス展開を支援する10週間のプログラム。その過程で、県内のモノづくり等の事業会社とのオープンイノベーション創出を狙う。



テキサス大学連携事業（2018年度～）

- **目的** スタートアップ・エコシステムの先進地のノウハウの習得及びスタートアップ・エコシステム形成促進
- **対象** グローバル展開を目指すスタートアップ及びスタートアップ支援機関
- **内容** スタートアップ・エコシステムの世界的な先進地である米国テキサス州・テキサス大学オースティン校（UTA）と連携し、グローバル展開を目指すスタートアップの育成と先進地のノウハウ習得を目指すプログラムを実施

2021予算
40,000千円

2021年度の内容

スタートアップの海外展開支援（2社）

事業加速レポート「Quick Lookレポート◎」執筆

UTAのオーサーが、スタートアップへのインタビューを通じて、海外の投資家やビジネスパートナー等との商談で活用できる事業加速のためのレポートを執筆

海外展開ハンズオン支援

各社1名のメンターが、5か月間のメンタリングにより事業・ピッチ内容をブラッシュアップ、米国内外のビジネスパートナーの探索・提携支援

先進地のノウハウ習得

県内支援機関向けワークショップの実施

オースティンのスタートアップ・エコシステムの知見を当地に導入するため、県内の支援機関を対象としたワークショップを実施

2020年度
実績

事業加速レポート
支援スタートアップ

10社

潜在的な北米ビジネス
パートナーの紹介

130件

NDA/
サンプル提供

7件



テキサス大学オースティン校訪問の様子（2019年11月）

シンガポール国立大学連携事業（2020年度～）

- 目的 シンガポール国立大学のノウハウの導入による、本県におけるスタートアップ・エコシステムの形成・充実
- 対象 スマートシティに関する課題を持つ県内関係者、県内スタートアップ、学生、起業予定者
- 内容 スタートアップ・エコシステム形成促進

2021予算
44,866千円

2021年度の内容

▶ スマートサステイナブルシティ共創チャレンジ

スマートシティに関する県内課題を4テーマ選定し、企業や日本・シンガポールのスタートアップを募集し、課題解決に向けたアクセラレートプログラムを実施

▶ 展示会出展プログラム

シンガポールで開催されるスタートアップの祭典、Innovfest UnboundやSFF×SWITCHに県内スタートアップとともに出展

▶ シンガポール国立大学の県内での活動支援

シンガポール国立大学支援するスタートアップと県内企業とのマッチング事業等を実施

▶ NUS Enterpriseサマープログラムへの県内大学生等の参加

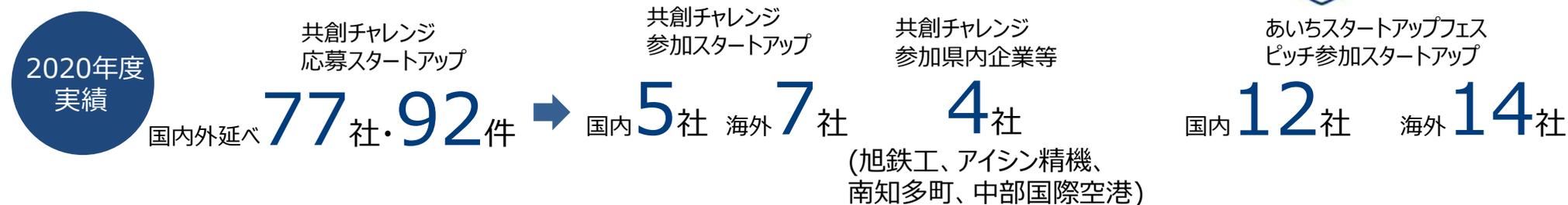
シンガポール国立大主催アントレプレナーシップ養成プログラムへ県内の大学生等が参加するとともに、成果報告会を開催（3名程度）



シンガポール国立大学とのスタートアップ支援分野におけるMOU締結の様子（2019年9月）



あいちスタートアップフェス
ピッチ参加スタートアップ



フランススタートアップ支援機関（INSEAD等）連携事業（2020年度～）

- **目的** ヨーロッパにおけるスタートアップ・エコシステムの中心地の1つである、フランスのスタートアップ支援機関のスタートアップ支援に関するノウハウを愛知県に取り込むとともに、そのノウハウを活用して本県におけるスタートアップ・エコシステムの形成・充実を目指す
- **対象** フランスのスタートアップ支援機関の知見を取り込みたいと考えている県内のスタートアップ関係者
- **内容** ①INSEADとの連携事業、②Paris&Coとの連携事業、③IMT Atlantiqueとの連携事業

2021予算
58,162千円

2021年度の内容

INSEADイノベーションプログラム



企業内で新規事業創出を担う人材を育成するため、世界トップレベルの経営大学院「INSEAD」がコーディネートする愛知県向けカスタマイズプログラムを実施。

連続講座（5回）

社内ベンチャーやオープンイノベーション等、新規事業の立ち上げ手法を学ぶ連続講座を実施。

プロジェクトワーク（コーチング、メンタリング4回程度）

連続講座の学びを実践に適用するため、INSEADによるコーチング、当地域の経営大学院である名古屋商科大学ビジネススクールによるメンタリングを実施。

(株)イナック	(株)ジェイテクト	(株)トヨタ自動織機	三菱電機(株)名古屋製作所
(株)コスモテック	中部電力(株)	トランコム(株)	菱電商事(株)名古屋支社
(株)シー・エム・バー	(株)デンソー	日本特殊陶業(株)	
(株)J-Quad DYNAMICS	トヨタ自動車(株)	(株)富士インダストリーズ中部支店	

2020年度参加企業(14社20名)

他の主な取組



行政機関によるスタートアップ支援についてのセミナーの実施



高い生存率を保つ大学発スタートアップ育成のノウハウについてのセミナーの実施



INSEADフォンテーヌブロー校訪問時の様子（2019年8月）



INSEADイノベーションプログラムの様子（2020年12月）

中国支援機関（清華大学・Tus Holdings）連携事業（2020年度～）

- **目的** 清華大学の傘下組織のTus Holdingsと事業連携し、スタートアップ支援のノウハウやリソースを共有するとともに、各種スタートアップ支援プログラムを通じて、愛知県と中国のスタートアップ・エコシステムの醸成・構築、そしてお互いのビジネスチャンスの創出を目指す
- **対象** 県内スタートアップ・中国企業、中国スタートアップ・県内企業
- **内容** 愛知・中国のスタートアップ・既存の企業のビジネスマッチング等

2021予算
21,888千円

2021年度の内容

県内スタートアップの中国ビジネス展開支援

中国のスタートアップやビジネスの状況の学習

- ・中国のスタートアップの状況を学ぶ県内のスタートアップ・企業向けセミナー

4回開催延べ

2020年度
実績

71名参加

県内スタートアップの中国ビジネス展開ハンズオン支援・企業等とのマッチング

- ・県内のスタートアップハンズオン支援（メンタリング5回）
- ・（中国現場ツアー）、中国企業向けピッチイベント

ハンズオン支援

3社参加

ピッチ後個別面談

4回（2/16現在）

中国スタートアップとの協業

中国のスタートアップと県内企業とのマッチング

- ・日本へのビジネス展開を図りたい中国のスタートアップを募集し、マッチング（企業訪問）を実施

ピッチ参加中国SU

14社参加

ピッチ後個別面談

10回（2/16現在）



セミナーの様子



県内スタートアップのピッチ（2020年度はオンライン）



海外スタートアップ支援機関・大学との連携

あいち・なごやスタートアップ海外連携促進コンソーシアム（2020年度～）

- **目的** 名古屋市・支援機関等と連携して組織したコンソーシアムによる県内スタートアップの海外展開や海外スタートアップと県内モノづくり企業との協業促進
- **対象** 県内スタートアップ、モノづくり関連企業
- **内容** ①相談窓口の設置 ②セミナーの開催 ③海外展開支援プログラム ④海外スタートアップとのマッチング

2021予算
32,400千円
【全体事業費
65,000千円】

2021年度の内容

相談窓口の設置

海外ビジネスに精通した専門家による相談対応

あいち・なごやスタートアップ海外連携促進事業コンタクトポイント
(2020年度：ジェトロ名古屋内)
Tel: 052-589-6211 E-mail: nag@jetro.go.jp

セミナーの開催

2020年度6回開催 253名参加

海外ビジネスにおけるケーススタディの紹介等

2020年度メンター：
ワンドロップス(株)、US-Market Access Center Inc.、
Leaguer Group Co., Ltd.



スタートアップの海外展開支援

ビジネスモデル構築講座、国内外アクセラレーター等によるメンタリング、
米国・中国の海外イベントへ参加（海外展示会、ピッチイベント等）

海外イベント参加：2020年度オンライン展示会
Disrupt, China Hi-Tech Fair, CES

イノベーション企業の海外展開支援

ビジネスモデル構築講座、専門家によるハンズオン支援、
ドイツ・インドの海外スタートアップ等とのマッチング

2020年度ハンズオン支援：(株)アドライト

海外スタートアップとのビジネスマッチング

海外スタートアップと県内モノづくり企業等との商談会、あわせて連携の重要性を啓発する
フォーラム等の開催

2020年度
海外スタートアップ13か国25社参加



スタートアップ創出ステージ支援

あいちスタートアップキャンプ (2018年度～)

- 目的 「革新的ビジネスアイデア」を持った人材、生み出したい人材を発掘し、スタートアップ起業家として育成
- 対象 起業間もない、または起業を目指す人
- 内容 ① 起業家育成プログラムの開催
② キャンプ参加者のビジネスプランの磨き上げ
③ 投資家、金融機関、事業会社等の起業支援者に向けたピッチイベントの開催

2021予算
7,274千円



2021年度の内容

起業家の発掘・育成プログラム

BASIC PROGRAM

前期

(2日間)

- ビジネスプランのブラッシュアップ
- 先輩起業家による講義

中期

(1日間)

- 資金計画の作成等お金に関する知識の習得

後期

(2日間)

- リーンスタートアップのための行動法等

ADVANCE PROGRAM

5日間

- 事業計画書に基づく市場ニーズの検証方法
- 実用最小限の製品 (MVP) の作成
- ピッチスキルブラッシュアッププログラム

名古屋ピッチの開催/東京等で開催されるピッチへの登壇支援

様々な起業支援者（投資家、金融機関、事業会社等）を招待した成果発表会への登壇

⇒投資・事業提携等

2020年度
実績

受講者数

58人

ピッチイベント
登壇数

8件

プレ・ステーション A i
への入居者数

5者



- **目的** 大学院生、任期付研究員等をターゲットにビジネスプランコンテストを開催し、起業に必要な資金をサポート (2020年度は新型コロナウイルス感染症対策がテーマ)
- **対象** 高度な科学技術と起業マインドを持つものの、起業資金を十分に持っていない方
- **内容**
 - ① 「Aichi-Startup ビジネスプランコンテスト」の開催 (100万円×1者、50万円×2者)
 - ② コンテストに向けた外部メンターによるビジネスプランブラッシュアップ、プレゼン練習等
 - ③ 起業時に、ビジネスプランコンテスト賞金と同額の設立事業資金を提供
 - ④ プレ・ステーションA i 統括マネージャーによるハンズオン支援 (メンタリング・起業サポート等)
 - ⑤ 事業提携・投資などを目的としたプレゼンテーションイベントの開催

2021予算
4,992千円

2021年度の内容

人材の発掘
・PR

① ビジネスプラン
コンテスト

ブラッシュアップ

外部メンターによる
・ビジネスプランブラッシュ
・プレゼン練習 等

2020年度実績

- エントリー数 : **41**件
- 書類選考通過 : **10**件
- 受賞者 : **3**名

- ・ 優秀賞(賞金100万円) : 中村 萌
- ・ 奨励賞(賞金 50万円) : 平野 流
- ・ 奨励賞(賞金 50万円) : 松浦 克彦 (代表)
福田 昂生、前田 洋佑

② 事業化に向けた準備
(試作・資金調達等)

ハンズオン支援

③ ピッチ
イベント
の開催

事業提携・
投資 等

統括マネージャーによる
インキュベーションプログラム

- ・ メンタリング
- ・ 資金調達
- ・ 事業計画立案
- ・ 起業サポート
- ・ マンスリーピッチ
- ・ 業務提携支援 等



スタートアップとモノづくりとの融合支援

あいちマッチング (2019年度～)

- 目的 スタートアップと愛知県内企業とのビジネスコーディネートによる経営革新、付加価値創造
- 対象 首都圏等スタートアップ、県内企業
- 内容
 - ① ビジネスコーディネーターによる個別マッチング支援
 - ② 首都圏等において、県内企業と首都圏等スタートアップとのマッチングイベント
 - ③ 愛知県内において、首都圏等スタートアップと県内企業とのマッチングイベント 等



2021予算
28,564千円



機運醸成
オープンイノベーションの土壌を作る



Matching Day
協業文化を作る

2021年度の内容

実施スキーム

首都圏のスタートアップ

愛知県内の企業



2020年度実績

Batch1

参加愛知県企業数	マッチングDay 参加企業数	11社	商談数	協業業務提携数	2件
13社	マッチングDay 参加SU数	48社	67件	継続協議数	25件

Batch2

参加愛知県企業数	マッチングDay 参加企業数	14社	商談数	協業業務提携数	進行中
16社	マッチングDay 参加SU数	52社	78件	継続協議数	55件

地域プラットフォーム（スタートアップ育成ステージ支援）

Aichi Open innovation Accelerator（2018年度～2020年度）

- **目的** 県内外からスタートアップを誘引・育成・支援するとともに、県内の既存の事業会社等とのオープンイノベーション創出も狙う
- **対象** 創業5年未満の企業、支援対象となる事業を開始してから5年未満の企業
- **内容** 県内外のスタートアップに対して、5か月にわたる集中支援を行うとともに、愛知県内のモノづくりなど既存の事業会社とのマッチングを図り、新たなビジネスモデルの創出や技術革新を起こすようなエコシステムを生み出す。

2021年度
P22の「カル・ゲ」グローバル事業
に発展

2020年度の内容

支援メニュー

- 01 メンタリング
- 02 研修プログラム
- 03 実証実験支援
- 04 交流イベント
- 05 ネットワーク形成

メンター



プレゼンスキル、マーケティング等スケールに必要な各種研修を実施

スタートアップ



オープンイノベーションパートナー



事業サポーター



2020年度実績

採択スタートアップ

10社

スタートアップとオープンイノベーション等との個別面談

90件

新規事業開発の開始（検討中も含む）

11件

実証実験の開始（検討中も含む）

4件

資金調達（検討中も含む）

3件

モノづくり融合とアジャイル開発の支援

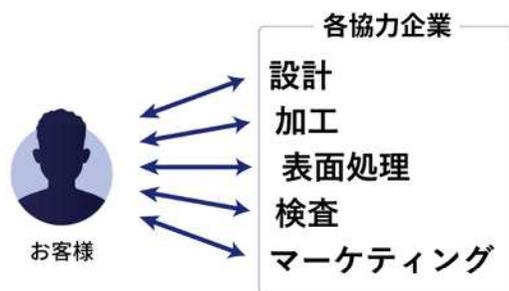
あいちモノづくりネットワーク構築支援事業（2019年度～）

- 目的 試作から量産までを一気通貫で行えるネットワークの構築
- 対象 起業を目指すスタートアップ
- 内容 アジャイル開発支援
 - ① クライアント（スタートアップ等）から相談のあったデザイン、試作品、量産化等に関する課題を解決
 - ② 試作品の即時提供、部品・完成品の量産提供など

2021予算
4,780千円

〔2020年度実績〕

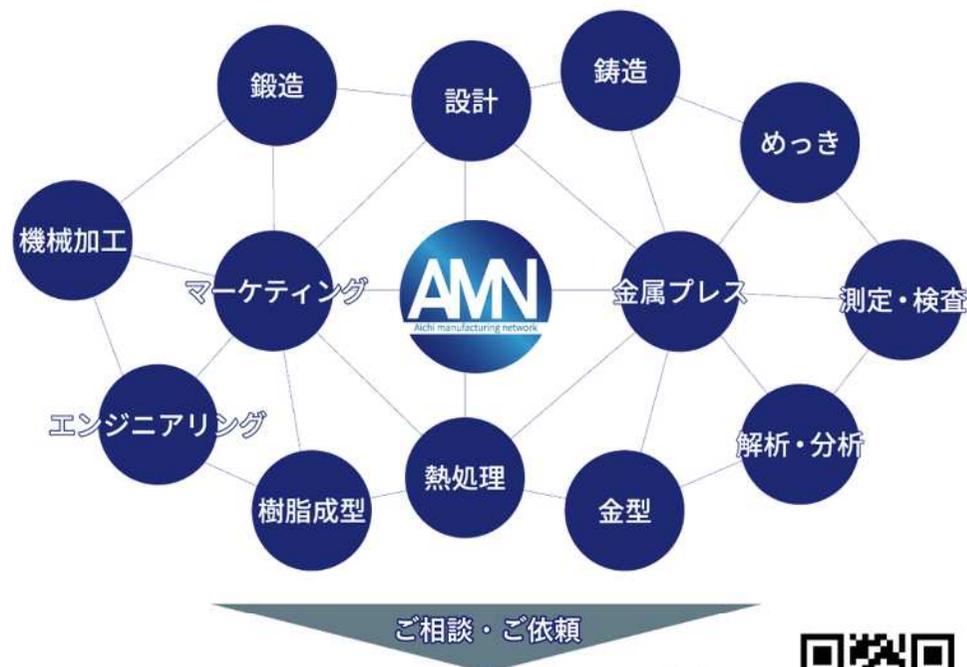
before 今までは…



after これからは…



各分野の要素技術を網羅したものづくりネットワーク スペシャリスト集団



株式会社 AMN
Aichi manufacturing network



〔愛知県が補助し(株)AMNによるネットワーク構築を支援〕

スタートアップの創業資金確保の支援

起業支援金（あいちスタートアップ創業支援事業費補助金）（2019年度～）

- **目的** スタートアップの創出を資金面から支援する起業支援金を支給。その後、伴走支援
- **対象**
 - ① IT・デジタル分野（情報通信業）において急成長を目指す創業者
 - ② 革新的技術・技能（ビジネスモデル）を用いて急成長を目指す創業者
- **内容**
 - ① 起業にかかる経費に対し、上限200万円の補助（20件） 移住を伴う場合には100万円上乗せ補助
 - ② 起業後のアクセラレート（経営支援）

2021予算
53,970千円

2021年度スケジュール（予定）

6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
説明会		起業支援金 交付対象事業期間							実績報告書提出	
募集期間	審査 交付 決定				中間検査			確定検査	起業支援金支払	
		伴走支援								

2020年度
実績

交付決定件数

26件

支給件数

20件

実績例（2020年度）

独自の可視化技術とAI作成プロセスを支援する機能により、現場で使いこなせる品質検査AIの開発
(株)Roxy



スタートアップの資金調達支援

あいちパートナーVC（2021年度～）

- **目的** VCとのネットワークを構築、VCの当地域へのコミュニティへの参加を通じて、スタートアップがVCと出会う環境づくり。
- **対象** パートナーVC：シード／アーリー投資のVC
スタートアップ：シード／アーリーステージのスタートアップ
- **内容** パートナーVCの認定、パートナーVCとスタートアップの定期的なマッチング／メンタリング機会の提供、スタートアップの資金調達の勉強会を開催、事業会社とVCが交流する機会の提供

2021予算
8,338千円

01 あいちパートナーVCの認定

シード／アーリーのスタートアップに投資を行うVCと連携。
地域のスタートアップコミュニティへの参加を促進。

02 パートナーVCとスタートアップのマッチング機会を提供

パートナーVCとスタートアップとの定期的なミーティング機会を提供。
スタートアップの資金調達相談やVCによるスタートアップのメンタリングの場として活用。（年6回程度）

03 資金調達勉強会の開催

VCを講師に招いた資金調達の勉強会を開催。
スタートアップの資金調達に関する知見を提供（年1回）

04 事業会社とVCの交流機会の提供

VCと地場の事業会社とが交流する仕掛けづくりを実施。
事業会社のスタートアップへの投資機運を醸成。

スタートアップ創業資金確保の支援

あいちスタートアップ制度融資（2019年度～）

- **目的** Aichi-Startup戦略に基づく支援を受けたスタートアップに対して、低利な融資を通じた資金面での支援
- **対象** 県の行うスタートアップ支援事業による支援を受けた者
- **内容** 県制度融資メニューの「創業等支援資金」指定の金利をさらに0.3%ポイント引き下げ

2021予算
1,794億円
(全体)

県制度融資メニューの「創業等支援資金」

対象となるかた	① 事業を営んでいない個人で、1か月※1以内に個人でまたは2か月※1以内に会社を設立して、県内において事業を開始しようとする具体的計画を有しているかた				資金用途	運転資金または設備資金	貸付形式	証書貸付
	② 事業を営んでいない個人が、個人または会社で、県内において事業を開始し、その事業を開始した日から5年を経過していないかたなど				返済方法	分割返済 1年以内（設備資金で、3年超7年以内は2年以内、7年超10年以内は3年以内）の据置が可能		
融資限度額	3,500万円（ 環創1 2,000万円 環創2 1,500万円※2）				保証料率	環創1 年0.68% 環創2 年0.79%		
融資期間 貸付利率	1年超3年以内	3年超5年以内	5年超7年以内	7年超10年以内 (設備資金のみ)	担保	不要です。		
	年0.8%	年0.9%	年1.0%	年1.1%		連帯保証人	原則として、 法人代表者以外は不要です。	
	年0.5%	年0.6%	年0.7%	年0.8%	必要書類	<ul style="list-style-type: none"> ● 信用保証委託申込書 ● 信用保証委託契約書 ● 印鑑証明書 ● 個人情報の取扱いに関する同意書 ● 住民票または運転免許証の写し ● 登記事項証明書 ● 定款の写し ● 開業届出書の写し ● 3年度分の所得証明書または課税証明書 ● 所定の創業計画書 ● 借入金を証する書面の写しその他必要書類 		

県の行う
スタートアップ支援事業
による支援を受けた場合
※3

※1 認定特定創業支援事業により支援を受けた場合は、6か月以内となります。なお、その場合は認定特定創業支援事業により、支援を受けたことについての市町村長の証明書の写しも必要です。
※2 対象となるかた①の場合は、自己資金の範囲内となります。なお、その場合は自己資金を証する書面の写しも必要です。 ※3 証明申請書（様式第17）も必要です。

県の行うスタートアップ支援事業

- ① 愛知県のプレ・ステーション A i に入居した者のうち、スタートアップ及び起業を志望する者並びに起業から間がない者
- ② 「Aichi-Startupビジネスプランコンテスト」に参加し、表彰された者
- ③ 「海外スタートアップ支援機関連携推進事業」に参加し、提供されたプログラムを受けた者（一般向け講演会等のみに参加した者を除く。）
- ④ 「ローカル・グローバル連携スタートアップ支援事業」において実施するアクセラレータープログラムに選抜され、提供されたプログラムを受けた者
- ⑤ 「あいちスタートアップキャンプ」に参加し、メンタリングを受けた者
- ⑥ 「あいちマッチング」に参加し、企業と協業を開始した者
- ⑦ 「あいちスタートアップ創業支援事業費補助金（起業支援金）」の支給を受けた者
- ⑧ 「スタートアップ資金調達支援事業」において設置する資金調達相談窓口の斡旋により、「パートナーVC」から資金調達した者
- ⑨ 「東三河スタートアップ・サテライト支援拠点事業」における統括マネージャーによるインキュベーションプログラムを受けた者
- ⑩ 「愛知県新型コロナウイルス感染症対策新サービス創出支援事業費補助金」の支給を受けた者（スタートアップとして申請した者に限る）
- ⑪ 「Aichi Open innovation Accelerator」（あいちアクセラレーター）に選抜され、提供されたプログラムを受けた者

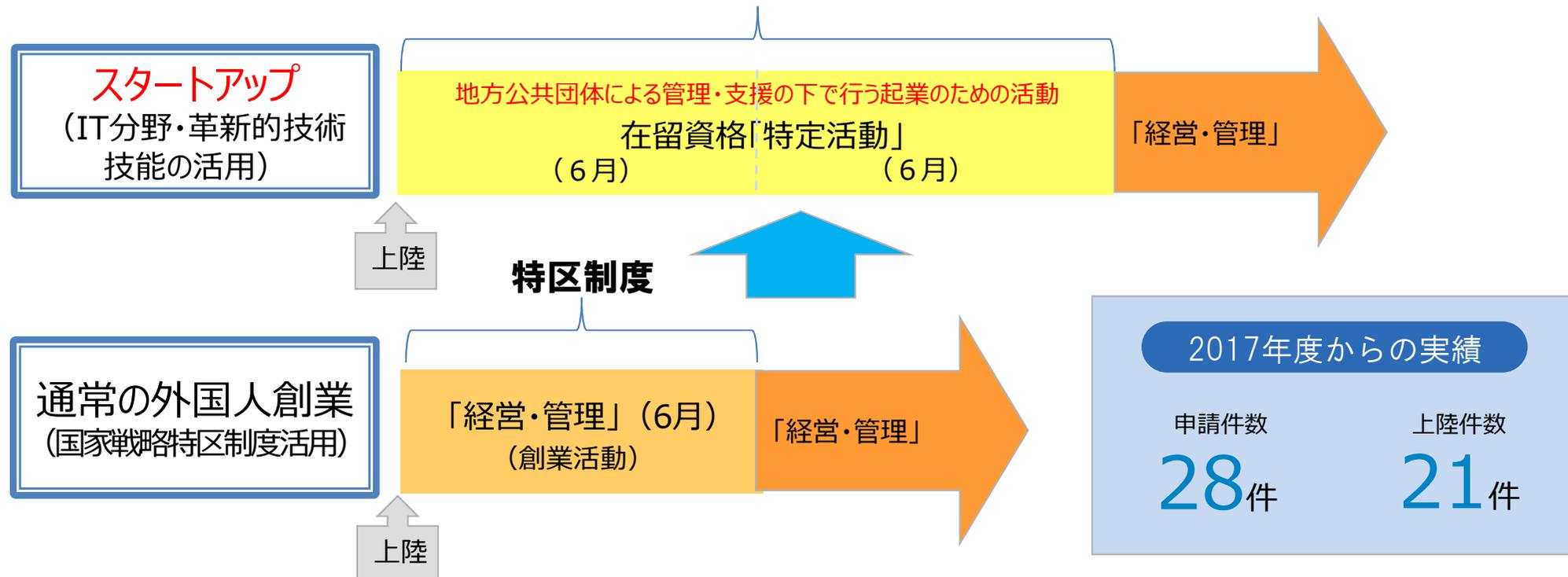
外国人によるスタートアップ創出支援

あいちスタートアップビザ（2019年度～）（外国人創業活動促進事業（2017年度～））

- **目的** 愛知県内で創業を希望する外国人の在留資格の要件を緩和するとともに、創業にかかる経営支援を通じて外国人による創業活動を促進させる
- **対象** 愛知県内で創業を希望する外国人
- **内容**
 - ① 通常の外国人の創業：在留資格「経営・管理」の要件の緩和（起業準備活動の入国・在留期間を6月）
 - ② スタートアップの創業：在留資格「特定活動」（起業）により、起業準備活動の入国・在留期間を最長1年間
 - ③ 創業時の経営支援（中小企業診断士による経営診断等）

2021予算
1,243千円

あいちスタートアップビザ



新型コロナウイルス感染症対策の支援

新型コロナウイルス感染症対策新サービス創出支援事業（2020年度～）

- **目的** 業務をオンライン化するためのアプリケーションや集客施設での飛沫感染を防止する製品など、「感染症対策のための製品・サービスの開発」や「感染症対策のための製品・サービスの販路拡大」を行う中小企業等に対し支援を行う。
- **対象事業者** スタートアップを含む中小・小規模企業、個人事業主
- **対象事業者** ・感染症対策のための新サービス、新製品（商品）の開発
・感染症対策のための（既存品を含む）サービス、製品（商品）の販路拡大
- **補助金総額** 3億円
- **補助額・補助率** 75万円以上、500万円以下、補助率：3 / 4 以内

2021予算
302,505千円

 高い技術等で高品質の製品を開発する中小企業等

 IT等を活用して、優れたアイデアを迅速に製品化するスタートアップ

事業効果の高い案件を採択することで、それぞれの特徴を最大限に生かす。

 2021年度の補助対象期間（想定）

交付決定の日から2022年2月頃まで

 補助対象経費

対策のための新サービス・新製品（商品）の開発を行う事業又は感染症対策のための既存のものを含むサービス・製品（商品）の販路拡大を行う事業に係る経費

効果の不明なマスクが多く出回っているので

- 「ウイルス除去性能」
×
- 「装着時の快適性」
×
- 「環境への配慮」
×

に、こだわった今までにないマスクを開発しました



2020年度実績
21件
交付決定件数（スタートアップ）

参考：アジャイル開発を伴った新市場・新顧客開発モデル

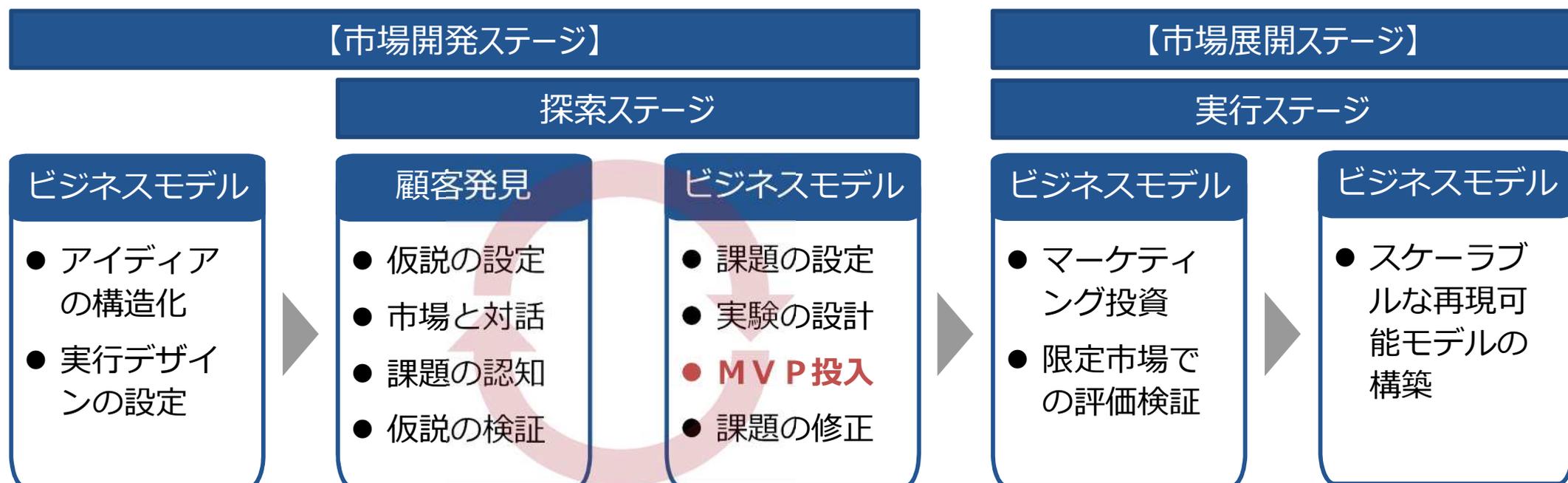
新製品・サービス市場投入モデルからスタートアップ型の新市場・顧客開発モデル

1 通常の新製品・サービスの市場投入モデル [ウォーターフォールモデル (レッドオーシャン)]



2 スタートアップ型の新製品・サービスの市場・顧客開発モデル [リーンスタートアップ (ブルーオーシャン)]

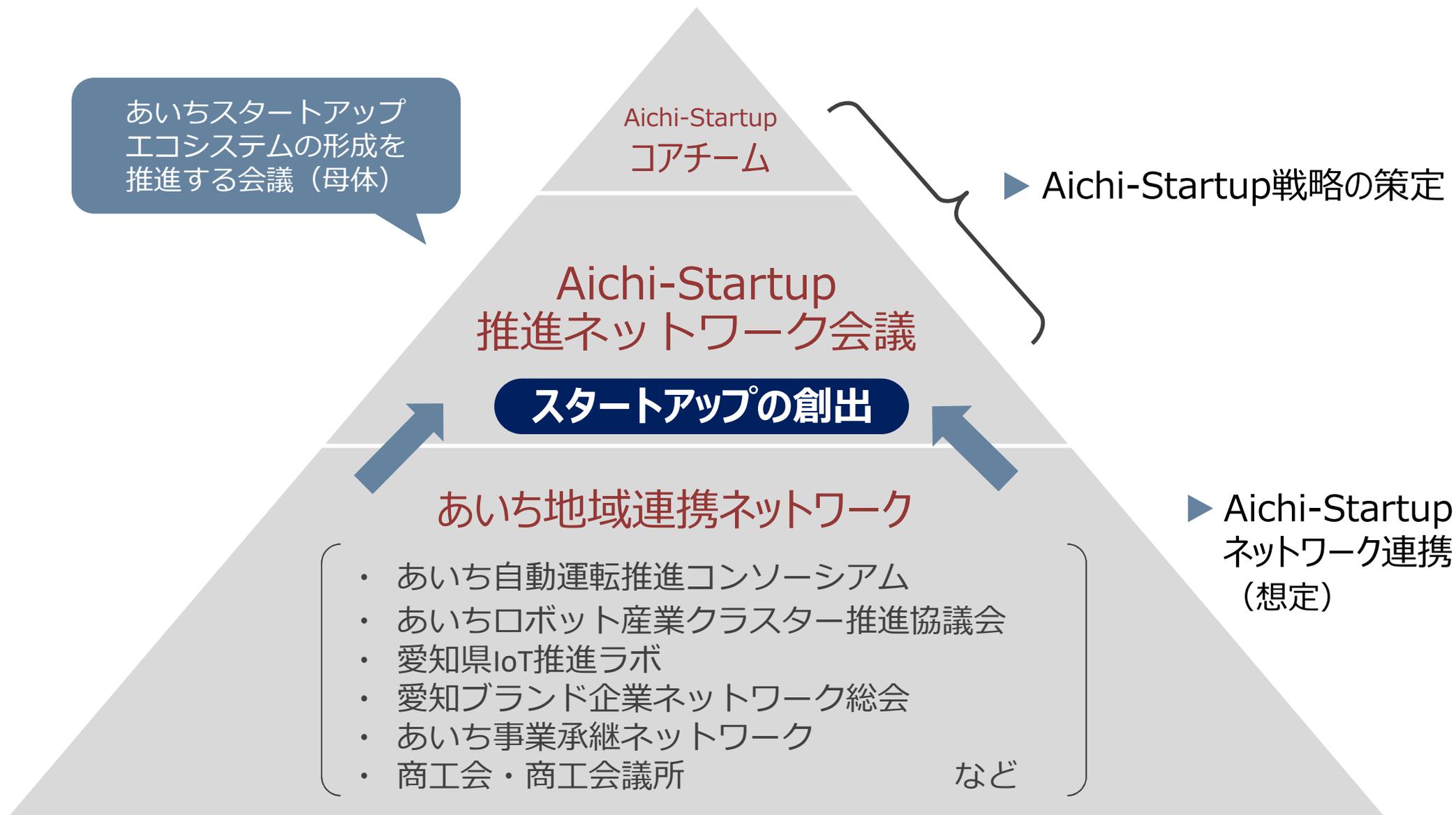
イテレーティブ (反復繰り返し)かつインクリメンタル (段階的) に製品開発 [エフェクチュエーション理論の活用] する **アジャイル開発の実行**



アジャイル開発

5 推進体制（エコシステムの重層的なヒエラルキー構造）

Aichi-Startup戦略（ローリングプラン）に基づく地域推進体制の構築・強化



5 推進体制（Aichi-Startup推進ネットワーク会議メンバー） 1

企業

あいおいニッセイ同和損保（株）	（株）CURUCURU	SWIMMER（株）	（株）東海理化	ブラザー工業（株）
（株）アイシン	（株）クレディセゾン	（株）スイムテック	東京海上日動火災保険（株）	ふれAI
愛知国際会議展示場（株）	グロースリンク社会保険労務士法人	（株）スタメン	東和不動産（株）	プロトスター（株）
Ibis（株）	グロースリンク税理士法人	（株）スピード	豊田エンジニアリング（株）	（株）プロドローン
（株）Acompany	（株）コケナワ	（株）スペース二十四コミュニケーションズ	豊田合成（株）	（株）ヘルスケアシステムズ
（株）アックス	志創醒研究所LLC	（株）セカンドコンセプト	トヨタ車体（株）	（株）MARKコンサルタンツ
（株）アドホック	（株）コスモテック	セレンディップ・コンサルティング（株）	トヨタ自動車（株）	学び舎mom（株）
（株）アルタ	ZAZA（株）	ソフトバンク（株）	（株）豊田自動織機	丸山洋一郎司法書士事務所
（株）イナック	サクラ・ミライリソース（株）	損害保険ジャパン（株）	（株）トライエッティング	三浦法律事務所
INCLUSIVE（株）	サスティナブル・ストーリー（株）	大日本コンサルタント（株）	トランコム（株）	三井住友海上火災保険（株）
（株）宇佐美鋳油	（株）サーラコーポレーション	中京テレビ放送（株）	どんぐりピット（同）	三菱電機（株）
（株）UNERI	（株）J&J事業創造	（株）知万宝	日本特殊陶業（株）	三菱UFJリサーチ&コンサルティング（株）
（株）AMN	（株）ジェイテクト	中部精機（株）	（株）Harmony For	（株）ミライプロジェクト
（株）AGSコンサルティング	（株）ジェイトップ	中部電力（株）	（株）働きごこち研究所	武蔵精密工業（株）
（株）エクサウィザーズ	（株）シー・エム・パー	（株）蔦屋書店	原田車両設計（株）	明治安田生命保険（相）名古屋本部
（株）エヌ・ティ・ティピー・シーコミュニケーションズ	敷島製パン（株）	（株）帝国データバンク	（株）一旗	メンタルコンパス（株）
（株）エフエム愛知	（株）ジースヌーズ	テレビ愛知（株）	ピノバージョン（株）	（株）yaotomi
（株）MTG	篠原陽一税理士事務所	（株）デンソー	（株）氷感サプライ	ライフイズテック（株）
（株）LAcubed	十六リース（株）	（株）電通中部支社	ヒョウタン商事	菱電商事（株）
岡谷鋼機（株）	（株）新東通信	（株）電通名鉄コミュニケーションズ	（株）Photo electron Soul	リンクウィズ（株）
（株）オプティマインド	新日本法規出版（株）	東海エイチアール（株）	（株）富士インダストリーズ 中部支店	（株）Luup
（株）カチノデ	シンフォニア・プロパティーマネージメント（株）	弁護士法人 東海総合	富士通（株）	（株）ワークハピネス
川崎重工業（株）	新明工業（株）	（株）東海テレビプロダクション	Plug and Play Japan（株）	

5 推進体制（Aichi-Startup推進ネットワーク会議メンバー）2

大学	金融機関	団体	行政	学識経験者
愛知県立大学	(株) 愛知銀行	(公財) あいち産業振興機構	中部経済産業局	愛知工業大学 参事 間瀬 好康
岐阜大学	愛知県信用金庫協会	有限責任 あずさ監査法人	愛知県	名古屋大学大学院 教授 安田 孝美
椋山女学園大学	愛知県信用保証協会	一宮商工会議所	名古屋市	三重大学大学院 教授 平井 淳之
中京大学	(株) M T G Ventures	EY新日本有限責任監査法人	豊橋市	情報経営イノベーション専門職大学 客員教員 苅縄 義宗
豊田工業大学	(株) ジャフコ	蒲郡商工会議所	岡崎市	
豊橋技術科学大学	(株) 十六銀行	特定非営利活動法人くるくる	春日井市	
名古屋工業大学	大和証券(株)	国際連合地域開発センター	刈谷市	
名古屋産業大学	(株) 中京銀行	(株) サイエンス・クリエイト	豊田市	
名古屋商科大学	東海東京証券(株)	自然科学研究機構分子科学研究所	常滑市	
名古屋市立大学	東洋証券(株)	(独) 中小企業基盤整備機構 中部本部	稲沢市	
名古屋大学	(株) 名古屋銀行	(一社) 中部経済連合会	大府市	
藤田医科大学	(株) 名古屋証券取引所	中部ニュービジネス協議会		
三重大学	名古屋中小企業投資育成(株)	国立研究開発法人国立長寿医療研究センター		
名城大学	(株) 日本政策金融公庫	東海若手起業塾実行委員会		
	野村證券(株)	有限責任監査法人トーマツ		
	碧海信用金庫	豊川総合水土地改良区		
	フューチャーベンチャーキャピタル(株)	豊橋商工会議所		
	(株) 三井住友銀行	(公財)名古屋産業振興公社		
	(株) 三菱UFJ銀行	名古屋商工会議所		
		日本公認会計士協会		
		(株) 日本能率協会コンサルティング		
		日本貿易振興機構(ジェトロ)名古屋貿易情報センター		
		PwCあらた有限責任監査法人		
		ミッドランド・インキュベーターズ		
		(一社) 未来創造		

(2021年4月1日現在 183団体4学識経験者)

[問合せ先]

Aichi-Startup推進ネットワーク会議事務局
〔愛知県経済産業局スタートアップ推進課〕



[<https://www.aichi-startup.jp/>]

Aichi-Startup推進ネットワーク会議ポータルサイト



[<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/startup/>]

愛知県スタートアップ推進課Webサイト